

香川県感染症週報

2022年35号(9/Sep/2022 発行)

Infectious Disease Weekly Report Kagawa

Reported by Infectious Disease Information Center Kagawa

◆ 2022年 第35週(8/29~9/4)の感染症発生動向(届出数)

■全数把握感染症の発生状況

- 1類感染症 なし
- 2類感染症 なし
- 3類感染症 なし
- 4類感染症 なし
- 5類感染症 梅毒(高松1件)

新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症
(高松 3,514 件、小豆 191 件、東讃 897 件、
中讃 2,971 件、西讃 814 件)

修正 第34週 2類感染症 3→4 (結核 西讃 0→1)

香川県新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止対策期 (香川県 BA.5 対策強化宣言)

- ◎手洗い・手指消毒、咳エチケット、こまめな換気等の感染症対策を徹底しましょう。
- ◎「大人数・長時間の飲食」、「マスクなしでの会話」等、感染リスクの高い行動は避けましょう。飲食店等は、感染対策の徹底されている店を少人数で利用しましょう。
- ◎混雑する場所への外出は控えましょう。

■定点把握感染症の発生状況 ☆ 比較は定点あたりの人数による

- RSウイルス感染症の報告が増加しています。咳エチケットや石けんと流水による手洗いを心がけましょう。
- 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告が続いています。調理や食事の前、トイレの後には、こまめに手洗いをしましょう。食品は十分に加熱し、調理器具は清潔に保ちましょう。

2022年第35週の感染症発生動向調査による報告患者総数は208人で、前週(180人)の115.6%となった。

1. RSウイルス感染症の報告は、県全体(2.3→2.9)で増加している。
2. 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は、県全体(2.0→2.2)で増加している。
3. ヒトメタニューモウイルスの報告は、県全体(0.6→0.9)で増加している。
4. 手足口病の報告は、県全体(0.4→0.6)で増加している。
5. 突発性発しんの報告は、県全体(0.5→0.5)で横ばいで推移している。

今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	全県	高松市	小豆	東讃	中讃	西讃
① RSウイルス感染症	2.9 人	2.3 人	126.2%	1.3 人	1.4 人	○↗	○↗	○↘	○↘	○↗	○↑
② 感染性胃腸炎(ウイルス)	2.2 人	2.0 人	112.7%	3.1 人	3.3 人	○↗	○↘	○↑	○↘	○↗	○↗
③ ヒトメタニューモウイルス	0.9 人	0.6 人	156.3%	0.3 人	0.0 人	△↗	・	・	・	△↗	○↗
④ 手足口病	0.6 人	0.4 人	160.0%	0.6 人	1.6 人	△↗	△↗	・	・	△↗	△↗
⑤ 突発性発しん	0.5 人	0.5 人	100.0%	0.4 人	0.5 人	△→	△→	・	・	△→	○↗

記号の説明 今週の流行状況: ○流行(警報レベルに達している) ○やや流行 △散発 ・患者発生報告無し

前週との比較: ↑急増 ↗増加 ↘減少 ↓急減 →横ばい ・報告無し

◆病原微生物検出情報

細菌	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	検出方法	備考
なし						

ウイルス	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	検出方法	備考
なし						

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症 耐性遺伝子検出情報

菌種名	検体	検体採取日	地区	臨床診断(症状)	耐性遺伝子	備考
<i>Escherichia coli</i>	膿汁	2022/8/5	高松市	直腸穿孔 後腹膜膿瘍	CTX-M-9 型	

気象週報 第35週の平均気温:27.5℃(過去の30年の平均気温:27.1℃)平均湿度:78.0%

